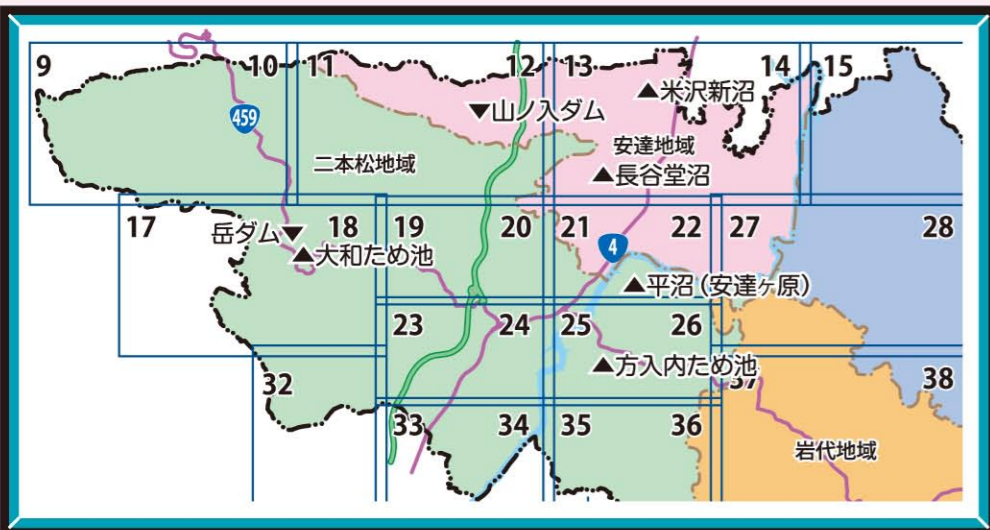




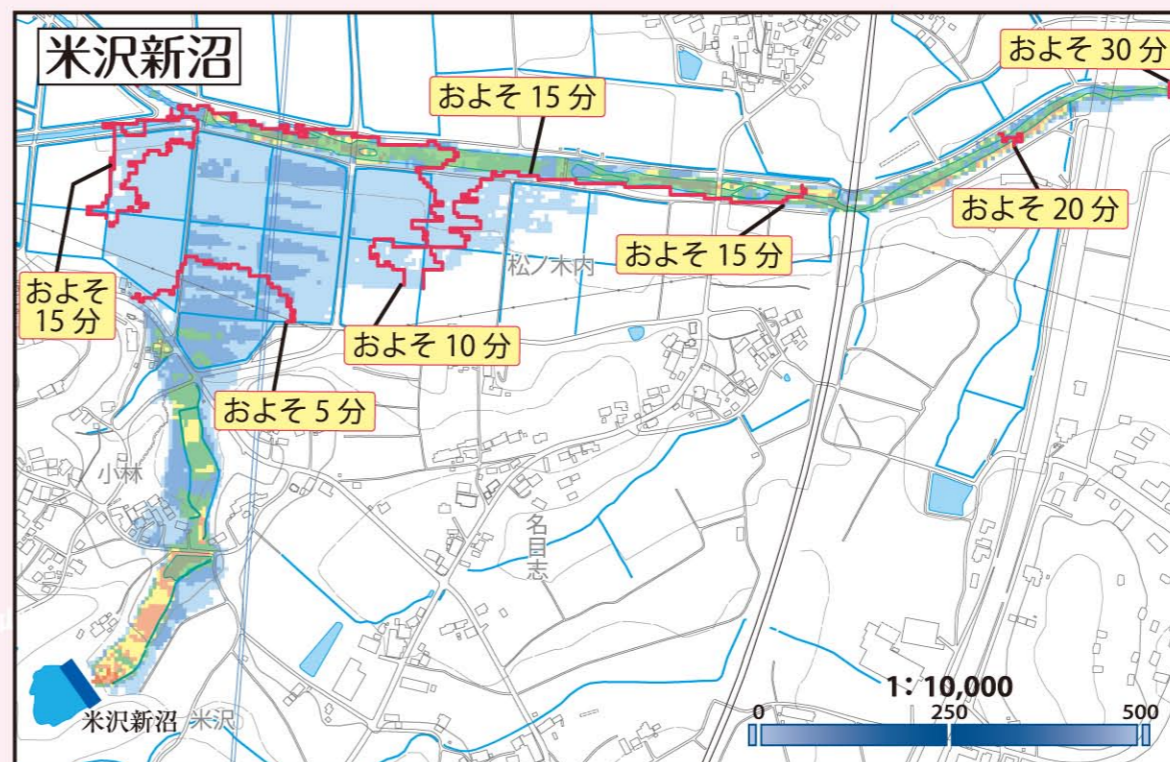
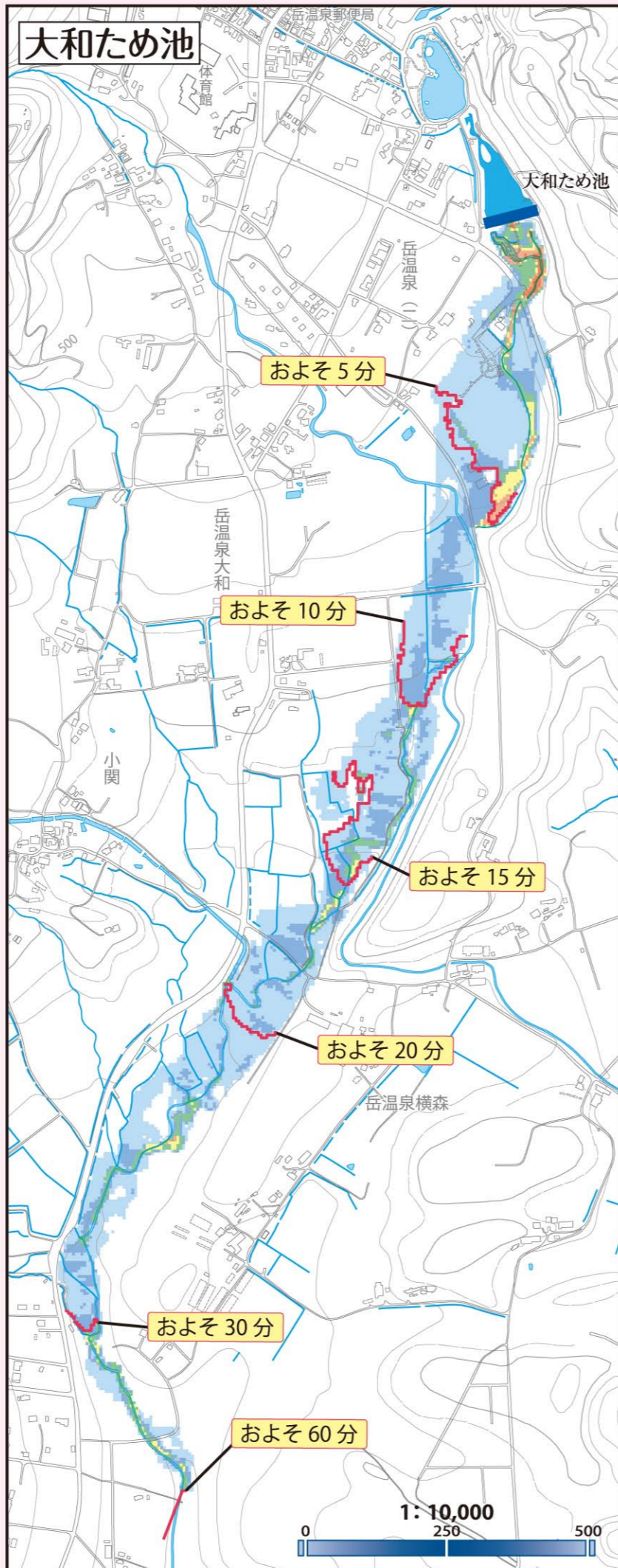
【地震災害編】ため池・ダムハザードマップ

ため池・ダムハザードマップは、人的被害を与えるおそれのあるため池（防災重点農業用ため池）やダムが、地震等の原因により決壊した場合に想定される、浸水区域・浸水深・氾濫流の到達時間等を示したものです。
 ※二本松市内では、5つのため池が防災重点農業用ため池として位置付けられています。
 ※ため池・ダムハザードは、市のウェブサイトでも確認できます。

●二本松市内の防災重点農業用ため池・ダム



ため池ハザードマップ



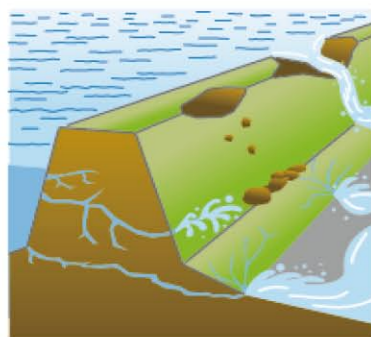
浸水深

0.5m未満の区域
0.5m～1.0m未満の区域
1.0m～1.5m未満の区域
1.5m～2.0m未満の区域
2.0m～3.0m未満の区域
3.0m以上の区域

ため池が決壊した場合、短時間に大量の水が押し寄せ、水の流れるのが非常に強いので、一刻も早く近くの避難場所や高台に避難してください。

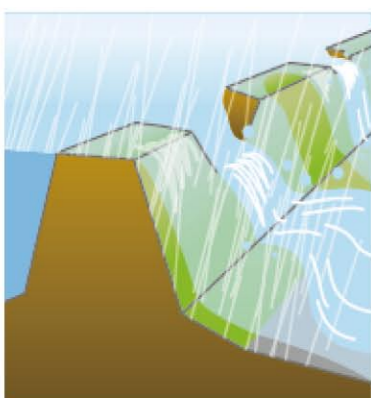
①ため池の決壊 〈こんなときは要注意〉

大地震のとき



大地震のときに、ため池の堤防が異常な力を受け亀裂が生じたり、地盤の液状化により決壊する危険性があります。比較的小さな地震でも、堤防の内部に生じた亀裂などにより強度が低下し、水圧に耐えきれず決壊に至ることがあるので注意が必要です。

大雨のとき



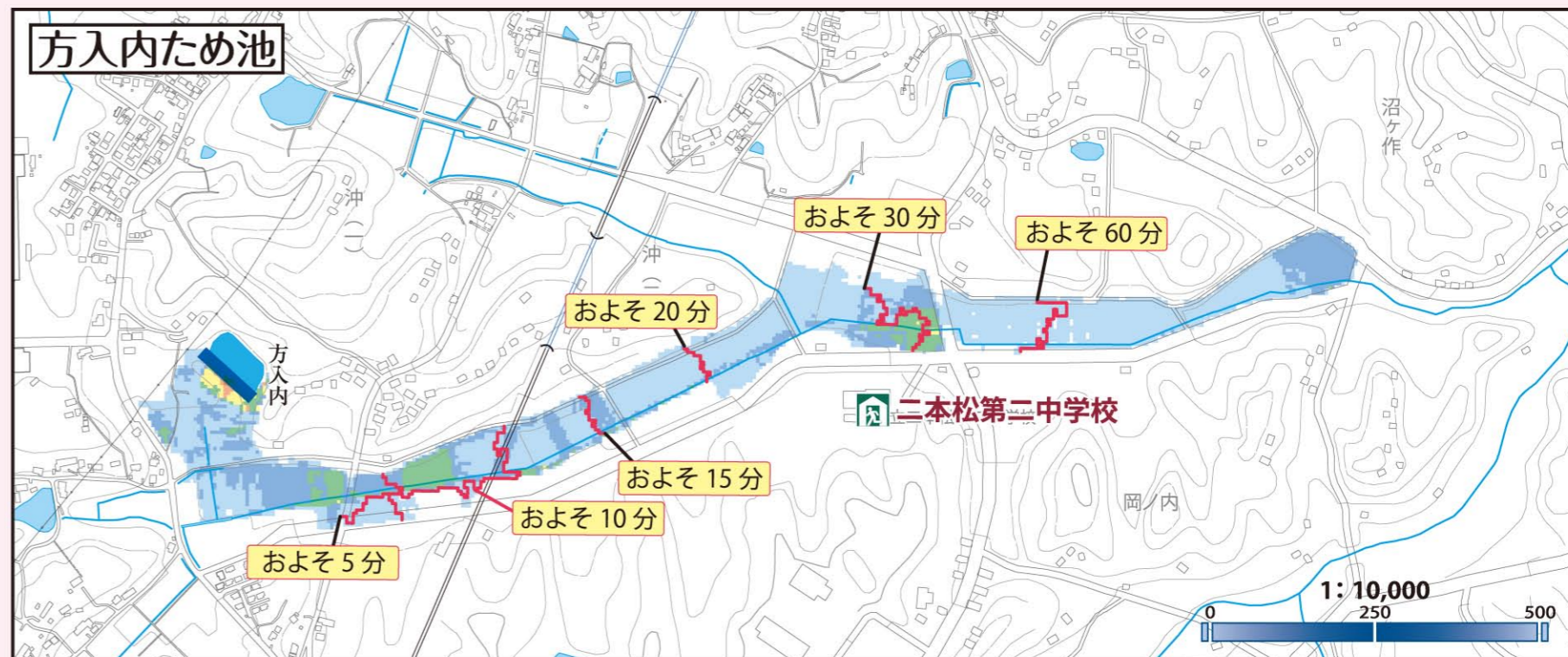
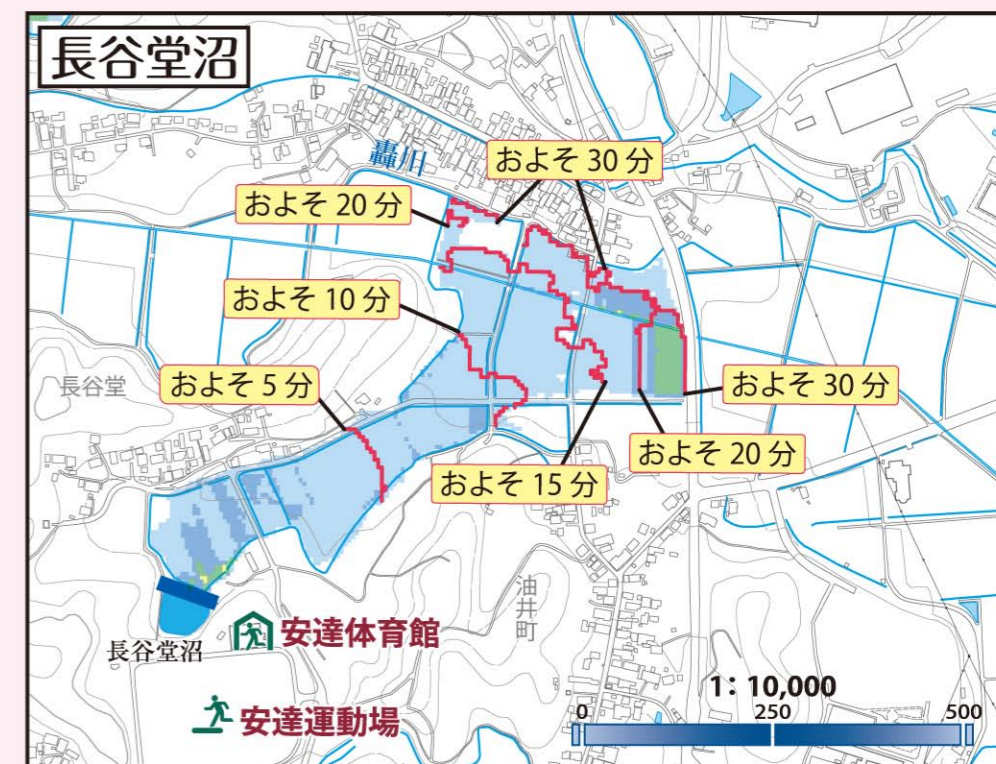
大雨のとき、ため池の水位が上昇し堤防を越えた水の勢いによって堤防が侵食され、決壊することがあります。竹や流木が洪水吐の断面を閉塞させると、堤防を越流しやすくなり、侵食・崩壊の危険性は、一層高くなります。

ため池の異常に気付いたら、
すぐに緊急時連絡先へ通報してください！



連絡先

二本松市役所ため池担当課
 (二本松市産業部農業振興課)
 0243-24-5034 (直通)



ため池ハザードマップは、それぞれのため池が地震等の原因により、満水状態で決壊した場合に想定される浸水区域、浸水深、氾濫流の到達時間等を示したものです。実際のため池の水位の状況、気象状況、決壊の状況によって、このマップの浸水状況と異なることがあります。